

温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社シンコー 府中工場

(2) 事業所の所在地

広島県安芸郡府中町茂陰二丁目1番1号

(3) 業種

ポンプ・同装置製造業

(4) 事業所位置図
別紙2のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、平成29(2017)年度を基準年度とし、令和6(2024)年度から令和10(2028)年度までの5年間とする。

3 計画の基本的な方向

1. 基本的な考え方

株式会社シンコーは、地球環境問題が人類共通の重要課題であるとの認識を深め、環境保全活動に自主的、積極的に取り組む。

2. 方針

(1)ISO14001に基づく環境管理を実施して、環境パフォーマンスの向上のための継続的改善、汚染の予防並びに気候変動の緩和及び気候変動への適応をはかる。

(2)全員が参加して、環境保全につとめる。

(3)省エネ、省資源、汚染予防並びに廃棄物削減に目標を定めて取り組み、定期的に見直しを行う。

(4)全ての事業活動において、国際的環境規則、環境関連法規、条例、地方自治体との協定等を順守する。

(5)環境にやさしい製品を社会に提供する。

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度	直近年度
	平成29（2017）年度	令和5（2023）年度
二酸化炭素	6,373	4,662

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度	直近年度
	平成（ ）年度	令和（ ）年度
二酸化炭素		

【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度	直近年度
	平成（ ）年度	令和（ ）年度
メタン		
一酸化二窒素		
その他 温室効果 ガス （ HFC PFC SF ₆ NF ₃ ）		

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂）、削減率（%）

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成29 (2017) 年度)	削減目標		目標年度 (令和10 (2028) 年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)
エネルギー起源CO ₂	6,373	69.5	4,429	1,944
非エネルギー起源CO ₂				0
メタン				0
一酸化二窒素				0
その他 温室効果ガス				0
温室効果ガス 実排出量総計	6,373	69.5	4,429	1,944
温室効果ガス みなし排出量		-		1,944
目標設定の考え方	直近年度のエネルギー起源CO ₂ の排出量5.0%の削減率 (年1.0%の削減)			

※ 削減率(b) = (c) / (a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

単位：排出量(t-CO₂)、原単位置量(kg等)、削減率(%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 () 年度)			原単位 削減目標	目標年度 (令和 () 年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO ₂				#VALUE!			
非エネルギー起源CO ₂				#VALUE!			
メタン				#VALUE!			
一酸化二窒素				#VALUE!			
その他 温室効果ガス				#VALUE!			
総排出量				#VALUE!			
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	-	-		0.0	-	-	
目標設定の考え方							

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置及び目標並びに具体的な取組

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項 目	数値目標	具体的な取組
1	燃料使用量の削減	燃料の使用量を 1 %削減	・省エネ型熱源機器への更新 ・低公害車の率先導入 ・アイドリングストップ等エコドライブの実践
2	電気使用量の削減	電気の使用量を 1 %削減	・冷暖房温度の適正管理 ・省エネ型電気機器への更新 ・高性能インバータ機器への更新 ・高効率照明器具への更新 ・休憩時間の消灯の徹底 ・エレベータの使用頻度を抑える取組み
3			
4			

※ 「原単位」で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること。

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種 類	合 計 量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項 目	数値目標	具体的な取組
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法

(1) 推進・点検体制

別紙3のとおり

(2) 実施状況の点検・評価

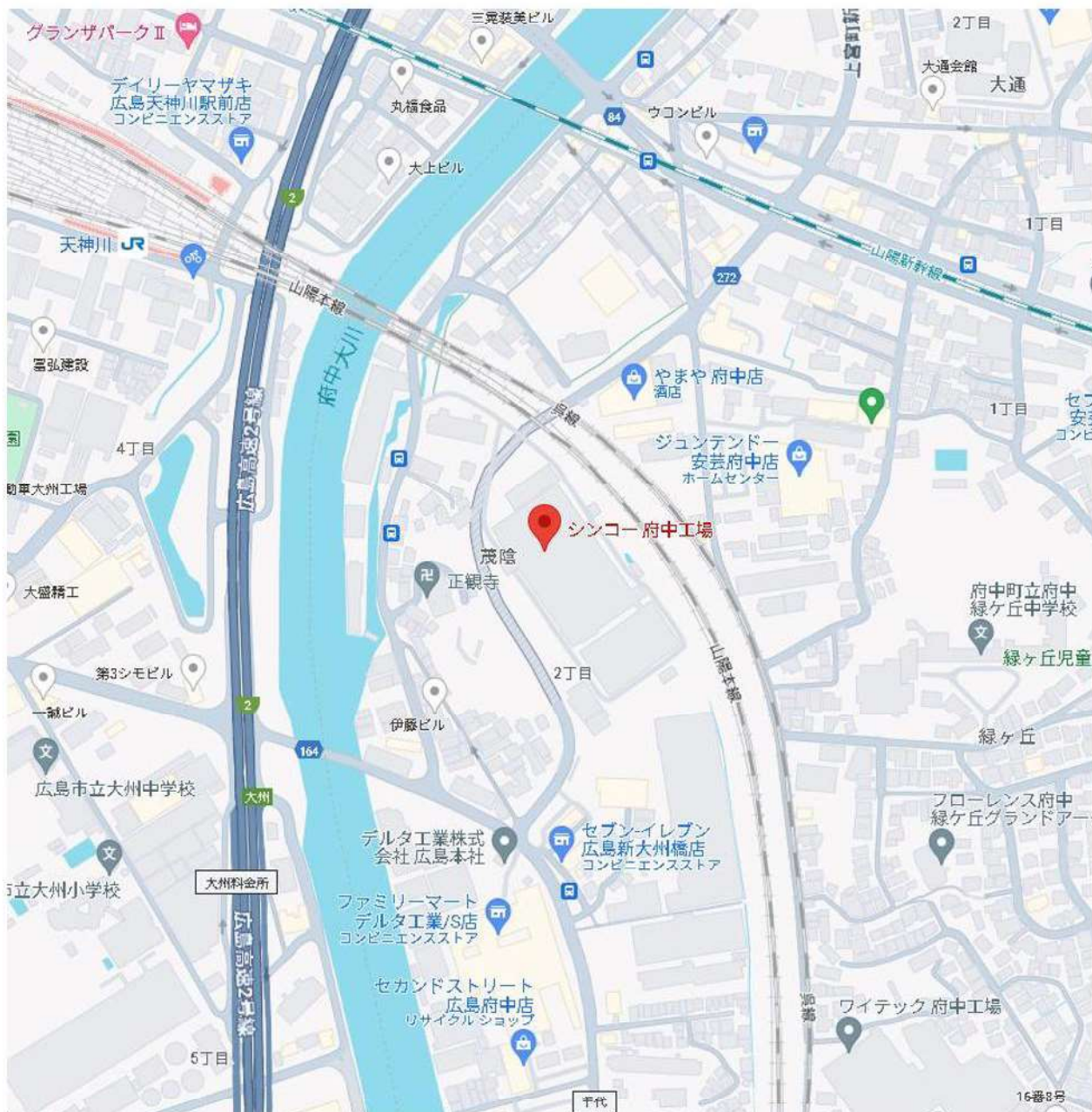
府中工場の環境委員会で、工場の現場におけるエネルギー管理を実施し、エネルギー管理統括者、エネルギー管理企画推進者およびエネルギー管理員と連携しつつ、効率的かつ効果的な省エネルギー対策を図る。

(3) 計画書等の公表

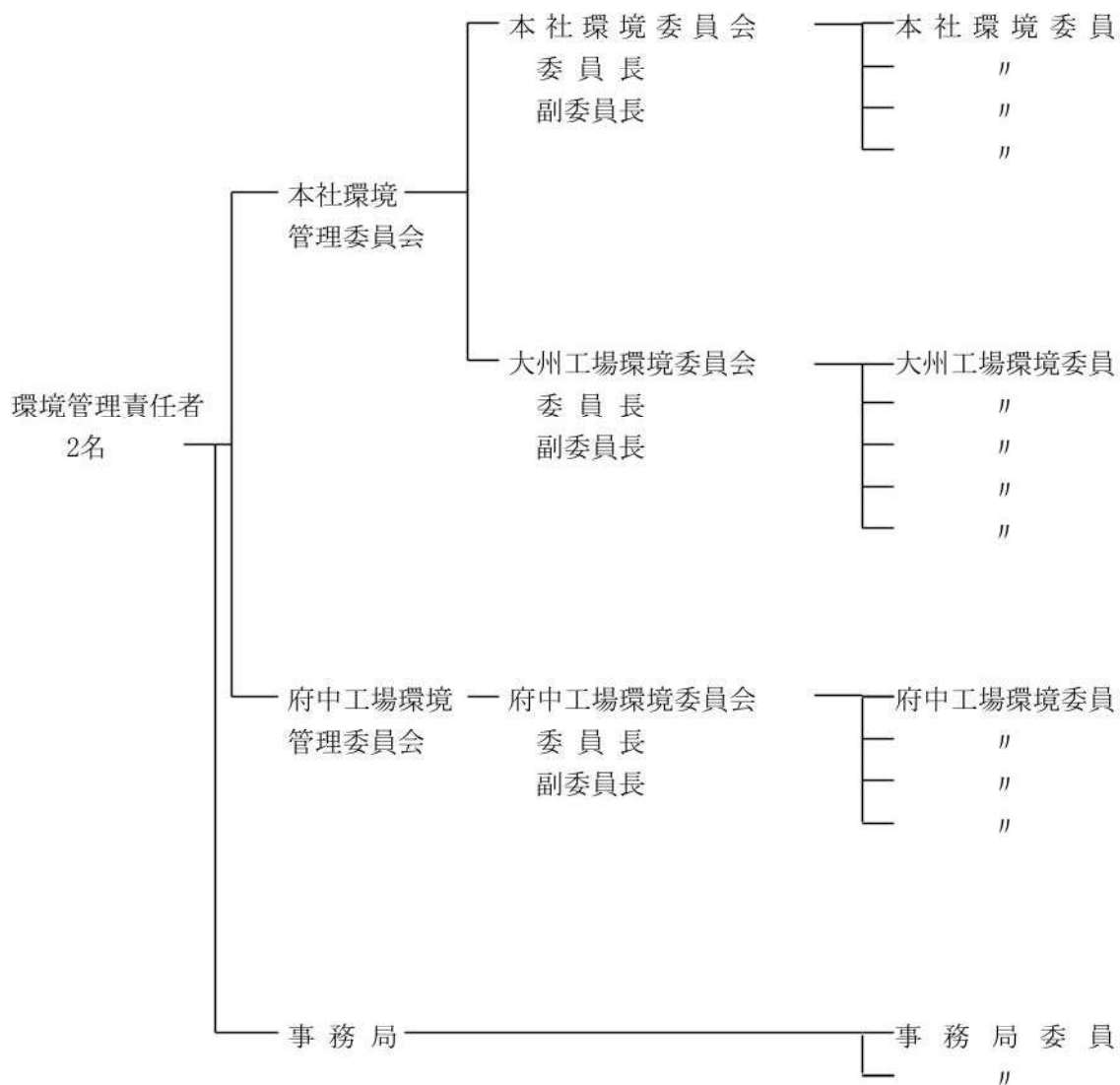
事業所に備え付けて閲覧する。

株式会社シンコー府中工場 付近見取図

住所：〒735-0029 広島県安芸郡府中町茂陰 2丁目 1-1



推進・点検体制



構成は、環境管理責任者、各委員会の委員長、副委員長、委員、及び事務局とする。